

中 鹿島中だより



「トライ」アンド「エラー」への挑戦!

(文責：校長)

バトンを渡す…3年生から、1、2年生へ!

2学期終盤から3学期にかけ、生徒会の引継ぎが行われ、部活動に続いて学校の中では大きな交代が行われました。3年生たちも、1年前は不安の中先輩たちから部活動や生徒会を引き継ぎ、自分たちで考え、挑戦し、時には失敗することもあると思いますが、そうしたことを繰り返すことを通して、この1年間で大きな成果を出してくれました。

1、2年生は、総会最後の3年生たちからの言葉をしっかりと胸に刻み、自分たちらしい取組を臆することなく進めてほしいと思っています。

生徒会活動では…

3年生による最後の生徒総会の様子です。総会后、執行部のみなさんから、1、2年生に向けてメッセージが送られました。3年生のみなさんお疲れさまでした。



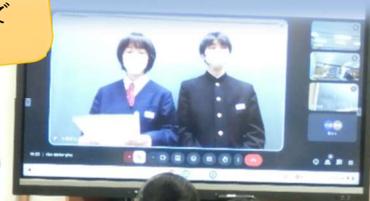
生徒総会では、後期の取組の振り返りや、決算報告が行われました。これまで鹿島中の生徒会活動として続けてこられたこと、新たに自分たちで立ち上げたことなど、取組に関わる内容が委員長、副委員長から伝えられました。

また、こんなことをしてほしい、こうしてほしいなど、学級生徒会で出た次期の生徒会活動の参考となる意見を代議員が伝える場面もありました。

生徒会選挙を経て行われた第1回目の生徒総会は、オンラインによるものとなり、全校が一堂に会するということにはなりませんでしたが、新執行部の皆さんは、それぞれに全校生徒に対して思いを伝えていました。

鹿島中を託された1、2年生にはぜひとも頑張してほしいと思っています。

3年生から生徒会を引き継いだ2年生を中心とした生徒会活動が始まっています。初めの大仕事となる生徒総会は、インフルエンザによる学年閉鎖により延期となった上、オンラインでの開催となりました。準備期間が十分にとることができなかったことや、開催方法が変更になったことにも新生徒会の皆さんはしっかりと対応し、無事に終えることができました。



まつえ「子ども夢☆未来」塾（1年生） よりよく生きるを学ぶ…

1年生が、松江市の事業である、夢未来塾の授業をおこないました。

今回の講師は、鹿島中学校の先輩でもある、株式会社さんびるホールディングス代表取締役である田中正彦さんにお越しいただき、自分の体験を踏まえ、中学生として今後どう生きていくのかについて考える機会をいただきました。1時間があっという間に感じてしまうほど、生徒たちもお話に引き込まれている姿がありました。



佐陀神能鑑賞



毎年、3年生に対して、ふるさと鹿島に残る地域の伝統芸能「佐陀神能」に触れる時間を設けています。今年も、保存会の皆様にお世話になり、佐陀神能のいわれや歴史、また衣装や演奏に使う楽器など様々なお話を聞かせてもらいました。後半は、実際に舞いを見せていただきました。今年は、3年生の中に二人「こども佐陀神能」の活動に参加している生徒がおり、その二人の舞を見せてもらいました。

二人の舞う姿は、もはや大人が舞っているのと思うほど素晴らしく、3年生の多くがそのことを感想に書いてくれました。

これもふるさと鹿島の宝の一つ。今後も大切にしていきたいですね。

学校運営協議会

2月18日（水）の午後、今年度3回目の学校運営協議会を開催しました。全学級の授業をまわり、生徒たちの学習の様子を見ていただきました。

その後の協議では、今年度1年間の鹿島中学校の振り返りを中心に話し合いをおこないました。

その中で出た意見として、今年度地域における活動に多くの生徒が挑戦し、地域の方と協働しました。その中で、「地域の一員として役に立っていることが実感できた」「地域のためにもっと何かしたい」といった言葉を委員の方が聞かれ、とても喜んでおられました。中学生が多くの学びをいただいたこと。それにあわせて、地域の方の学びややりがい、地域の活性化につながったこと。来年度も引き続き、地域と協働しながら生徒たちの育ちを支えるコミュニティ・スクールを目指して取組を進めることとして会を閉じました。

委員のみなさま、地域のみなさま、来年度も引き続きよろしくお願いたします。

HPではカラーで学校だよりをご覧ください。日々の活動の様子も載せていますので、是非ご覧ください。



鹿島中学校ホームページへはコチラの2次元コードから！

